

とば市議会だより

第127号

発行 島羽市議会

平成21年4月16日



(仮称)三の丸ポケットパーク予定地

とばみなとまちづくり市民協議会で話し合いが進められています

第1回 定例会 (3月2日～3月25日)

一般質問

年4回の定例会と臨時会の本会議を録画放送

「もっと防災ヘリの活用を」

消防長 ヘリ離発着の誘導訓練中です

県防災ヘリ連絡協議会へ毎年負担金と補助金を払っているが、当市の場合離島及び辺地が数多く存在し、また新築する山田赤十字病院のヘリポート新設や県立志摩病院にもヘリポートがある事から、救急の活用実績を作る為にも消防団員にヘリコプター離発着誘導の指導をしていく必要があるのではないか。

消防長 議員からご提案の消防団員によるヘリコプター離発着の誘導指導

プター離発着の誘導指導につきましたは訓練を実施しているところでありますが、今後も更に充実した訓練を積み重ねたいと思います。また先般実施されました石鏡町での防災訓練時には、地元消防団による防災ヘリコプターとの無線交信訓練も実施したところであります。今後市民の安全と

安心を確保するために三重県を初め、近隣の消防本部等と協議を行うと共に、地元消防団の協力を得ながら、より充実した救急体制を確立していきたいと考えています。

消防長 議員からご提案の消防団員によるヘリコプター離発着の誘導指導

「消防広域化の現状は」

消防長

消防体制はより強化される

消防広域化の現状について問う。

消防長 当消防本部のよ

うな小規模本部では、組織面や財政面で限界があり、広域化に賛同すべき



市防災訓練で飛来した県防災ヘリ



松井 一 弥

「地球温暖化防止対策の取り組みは」

教育長 新築小学校をエコのモデル校に

昨年7月の洞爺湖サミットでは、地球温暖化対策が重要かつ最大テーマとして、話し合いがなされました。

いよいよ、2012年度までの目標値が設定され、国全体、あるいは各自治体で取り組むべき、

具体的数値の実践時期にきています。そこで、本市はこれまで、ごみの減

量、分別、ごみ袋の有料化、リサイクルセンター

の新設、マイバッグ運動等の実績はあるが、今後

の地球温暖化対策の取り組みはどうか。また、

平成18年2月に策定された、新エネルギービジョ

ンとの整合性はどうか。そして、環境教育の観点からも、次の小学校建設予定である弘道小学校に、太陽光発電、緑のカーテン等の設置は考えているか。

環境課長 これまで庁内では、ISO14001を取得し、資源削減に努めてきました。今後は市全体での温暖化防止計画を策定し、実施していきたい。

企画財政課長 新エネルギービジョンの計画実施が遅れている。今後は、市の温暖化防止計画とリンクして、積極的に取り組んでいきたい。



築50年の弘道小学校

教育長 改築予定の弘道小学校に太陽光発電を取り入れ、エコスクールモデル校とすることを検討したい。



村山俊幸

「乳幼児医療費拡大を」市長 中学生まで無料にしたい



戸上幸子

鳥羽の人口減対策のキーポイントは子育て支援です。格差と貧困が進む中で、若い子育て世代を行政が応援する、そのためにいま就学前までの乳幼児医療費無料化年齢の枠をぜひとも拡大する必要があるではありませんか。「子育ての鳥羽」「三重県トップの子育て支援の市」にするためのご決意いかがでしょうか。

市長 6月の補正予算で子育て支援の第一弾として、中学校卒業まですべての医療費を無料にしたいと考えております。



消費生活相談

「不況打開緊急対策の取り組みは」

市長 しっかり迅速にやりたい

かつてない経済不況が鳥羽市民を直撃しています。市長を先頭にした各界懇談会、中小企業振興資金融資、住宅耐震化補助制度、深刻な建設業救済制度、農林水産への雇用交付金などを積極推進すべきではないですか。

市長 商工会議所との意見交換会は生の意見をお聞きし非常にありがたかったです。対応をしっかりと迅速にやりたい。

農水商工観光課長 資金繰りに苦慮している中小企業の融資制度を改正しました。

建設課長 簡易補強工事補助制度を創設します。

総務課長 建設業救済新制度を協議したい。

農水商工観光課長 雇用特別交付金を最大限生かしたい。



木下 順一

「AEDの適正設置を」

市長 各町内会設置を検討します

総務課の資料によると、現在本市には官民合わせて33施設55基のAEDが設置されている。本市の公共施設には、各診療所やひだまり、図書館、体育館、武道館と市内の小、中学校などに設置されている。その内、各小、中学校に設置されているAEDの取扱い等について次の点をきく。

①学校にあるAEDは一般市民の利用は可能か。
②鍵のかかっている休日や夜間の対応はどうか。

教委総務課長 ①AEDを必要とするのは一刻を争う状況なので、学校に設置してあるものについては、どなたに限らず使って頂きたいと考えています。



ひだまりに設置されているAED

②緊急時なので、昼夜を問わず使用してもよいと考えています。

今後とも計画的に「他の公共施設への導入」を考えているのか。

健康福祉課長 今後は、各町内に偏る事のないように調整し、必要ならば、老人憩いの家にも導入を検討していきたい。

市長 自費で購入されている町内会なども既にあることから、そのあたりも考慮に入れ、今後AEDの各町内会設置を検討していきたい。



山本 泰秋

「夜間診療所の充実を」

市長 これからの課題にしたい

市長 これからの課題にさせていただきます。

夜間診療所は、昨年4月から1週間に木・金・土の3日間、診療時間は午後7時30分から10時までという内容で開設しました。この10カ月間の夜間診療所の利用状況と救急搬送状況等から分析してみても、市民の安心・安全、観光支援、子育て支援等々、週3日、1日2時間半の診療内容でも、いろいろな面で相当な効果が起こっているように思う。つまり、夜間診療所を充実することによって地域の活性化等、絶大な効果が見込まれる。具体的に、1年365日の開設、診療時間の1時間延長等の診療体制を組むことはできないですか。



昨年4月に開設した「夜間（休日応急）診療所」

市長の「人口減対策」は

市長 子育て支援・花嫁対策等で

本市の2月1日現在の人口は2万2812人ですが、特に、昭和60年から24年間で5551人と急激な減り方をしてきています。そして、この鳥羽市の人口の今後の動向について、国立人口問題研究所は、2030年つまり22年後には1万5000人を切ってしまう予測をしています。本市の急激な人口減少は、鳥羽市の最重要な課題になってきていると思う。改めて、市長の「人口減対策」を伺います。

市長 「花嫁対策」「子育て支援」「教育支援」等々を行い、人口減対策に結びつけていきたい。

「安全で安心な出産を」

市長 引き続き国へ要望しています



産婦人科で検診を待つ妊婦

市長 平成23年度以降も国から予算が組まれるように要望しています。

健康福祉課長 来年度から新たに9回分の健診に対して助成を実施します。また、妊婦が県外へ里帰りした場合は、最寄りの医療機関で受診した際でも償還払いで対応します。

国の「新健康フロンティア戦略」では、女性の健康力が柱の一つに位置付けられている。そこで本市の女性の健康に対する取り組みについて、妊産婦健診の状況と、里帰り出産の考えは。また、国は健診の公費負担を平成22年度までとしているが、平成23年度以降も市が助成を継続していく考えはあるのか。

「DV防止について今後の取り組みは」

市長 対応をしっかりとしていきたい



坂倉 広子

市長 DVについて対応をしっかりとしていきたい。

健康福祉課長 DV及び人権侵害等の防止を目的として、昨年5月に鳥羽市虐待防止ネットワークの要綱を策定し、虐待防止に取り組んでいます。相談窓口は子育て支援センターが担っています。

国は、人権擁護と男女平等の実現を図るためには、配偶者からの暴力を防止し、被害者を保護する施策が必要として、DV（ドメスティック・バイオレンス）防止法を平成13年に制定し、第2条で地方公共団体は暴力の防止と被害者保護の責任を負うとしているが、本市の考えと相談窓口は。

「住民の立場で誠実な跡地処理を」

市長 松尾の方々の意見を尊重します



尾崎 幹

現在、松尾地区にあるゴミ処理施設が平成23年に閉鎖される。地元住民の方々には、ゴミによって生じる様々な問題に長年ご理解とご協力を頂き、心から敬意を表したい。一方、このゴミ処理場の跡地問題に対する市の地域住民への対応、情報公開や計画の進捗状況に疑問を感じる。現に、住民の方々も日々不安を募らせている。複合施設を建て、埋め立てたものは全部焼却するので安全であるといった前市長の見解を住民は期待してきた。実際、埋め立てられている廃棄物の処理も含めた今後の跡地の活用計画と住民との協議の進め方について問う。

市長 この処理場の終結問題は市の重要課題である。しかし、今まで埋め立ててきたものを全部焼却することは当初の仮想であり、現時点では非常に難しい。その後の処理については全国の跡地利用事例や、その処理方法、推進方法について担当課に研究指示をしている。今後は専門家の知識も取り入れていきたい。地元住民の方々との協議については4年間で3回しか開催していないという指摘もあり、今後はしっかりと話し合いの場を持っていきたい。また開催計画など具体的な事は町内会の皆さんと協議しながら取り組んでいきたい。



鳥羽市清掃センター

「耐震診断、耐震化の促進を」

税務課長 税額控除が受けられます

一般住宅の耐震化は進んでいないが、市の耐震診断や耐震補強の補助金の具体的要件をきく。

建設課長 耐震診断については、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で、階数が3階以下の建物について、一部プレハブやログハウスを除き、無料で耐震診断を受けることができます。

税務課長 居住に用いる家屋で、昭和56年5月31日以前に建築した家屋を耐震補強した場合には、その年分の所得税の額から20万円を限度として、その耐震補強に要した費用の10%相当額の控除を受けられる制度です。

なお、本制度をさらに5年間延長して、平成25年分の所得税まで適用できるように、現在国の方で検討しています。



寺本 春夫

議案質疑

1人が質疑

戸上 幸子

「計画をなぜ説明しなかったか」

健康福祉課長 お詫びします

値上げの根拠は何ですか。保険料は第4期介護保険計画でサービス量を確定し決定されたものなので、計画そのものが議会に示されなければ、月額200円の値上げが妥当かどうか、判断ができません。志摩、伊勢市とも、事前に議会説明を行い理解を得ています。なぜ、鳥羽市はしなかったのですか。市民の老後を支える大切な介護保険制度です。パブリックコメントで市民に公開して広く意見を求めるべきではなかったのですか。

健康福祉課長 議会への報告が遅くなったことはお詫びします。

予算特別委員会

本市議会では、これまで いました。

で予算審査について、各 審査結果については、常任委員会に付託し、審 特別委員会に付託された 査を行ってきましたが、 次の10件を可決すること で審査を終えました。

- ・ 一般会計
- ・ 国民健康保険事業特別会計
- ・ 介護保険事業特別会計
- ・ 定期航路事業特別会計
- ・ 特定環境保全公共下水道事業特別会計
- ・ 福祉資金貸付事業特別会計
- ・ 住宅新築資金等貸付事業特別会計
- ・ 老人保健医療特別会計
- ・ 後期高齢者医療特別会計
- ・ (企業会計)
- ・ 水道事業会計

21年度当初予算の審査を行いました。

審査は、一般会計、特別会計及び水道事業会計の順に、審査日数2日間をかけ、慎重に審査を行いました。

「定額給付金の予定決まる」

総務民生委員会

審査の主な内容は、次
のとおりです。

問 平成20年度鳥羽市一般
会計補正予算(第5号)歳
出・総務費)

答 定額給付金の今後の
予定はどのような状況な
のか。

問 4月10日頃に、定額
給付金の申請書の納品が
あり、4月15日頃に給付
対象者に申請書を送付す
る。第1回目の口座振込
みを5月上旬に考えてい
る。その後は、随時に口
座振込みをしたい。

答 (平成20年度鳥羽市一般
会計補正予算第5号)歳
出・民生費)

問 子育て支援金は、18
歳までの子から数えて第
2子以降の3歳から6歳
までの児童が対象となる
が、年齢が離れている場
合、掌握しているのか。

答 住民基本台帳を基本
にすべて確認している。

問 (鳥羽市市税条例の一部

改正について)

問 鳥羽市内の三重福祉
会や、あしたば福祉会に
寄附をすれば寄附金控除
されるのか。

答 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

問 鳥羽市内では寄附金
控除となる施設は三重福
祉会、あしたば福祉会、
鳥羽市社会福祉協議会、
鳥羽商船高等専門学校の
4施設が対象となるが、
三重県条例に指定され
た法人への寄附金が対象
となる。

文教産業委員会

「リサイクルパークの 費用対効果を検証せよ」

審査の主な内容は、次
のとおりです。

問 (平成20年度鳥羽市一般
会計補正予算第5号)歳
出・衛生費)

問 リサイクルパーク施
設をなぜ増設する必要が
あるのか。

答 平成19年の開設以来、
資源循環型社会の形成を
目標に活動しており、『ひ
なたぼっこ』など市民の
利用も増えてきた結果、
現在の作業スペースでは
足りなくなってきたこと
から増設するものである。

問 (平成20年度鳥羽市一般

会計補正予算(第6号)歳
出・土工費)

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

答 130万円以下の工
事であることから、一般
競争入札ではなく指名競
争入札であり、最低制限
価格は無い。

問 市営住宅解体の工事
請負費について、落札率
が59%と低い入札がある
が、最低制限価格は無い
のか。

マリントウン21特別委員会視察

視察日 2月9日〜10日
視察先 香川県直島町
「道の駅なおしま」、岡
山県玉野市「宇野港再開
発事業」

参加者 マリントウン21
特別委員6名、建設課職
員、議事事務局書記

直島町では、道の駅なお
しまについて町長及び経
済建設課長より話を聞き、
その後現地を視察しまし
た。

道の駅なおしまは、平成
18年10月にオープンした
フェリーターミナルで、
文化芸術の町である直島
町によくマッチした、大
変斬新なデザインの建物
です。今年度予定してい
る、本市のマリントウミ
ナル設計にも参考となる

玉野市では宇野港再開
発事業について商工観光
課職員より話を聞き、そ
の後現地を視察しました。
宇野港は、瀬戸大橋開通
に伴い、海上交通の拠点
としての役割が低下した
ため、港湾機能の見直し
を図るべく、宇野港再開
発事業が進められました。
平成18年には大型客船バ
ースが完成しましたが、
情勢の変化に伴い、スベ
イン村構想やツインタウ
ン構想などの計画が頓挫
し、にぎわい創出事業も
テナント業者が度々退店
するなど、厳しい状況が
続いているとのことでした。

玉野市では宇野港再開
発事業について商工観光
課職員より話を聞き、そ
の後現地を視察しました。
宇野港は、瀬戸大橋開通
に伴い、海上交通の拠点
としての役割が低下した
ため、港湾機能の見直し
を図るべく、宇野港再開
発事業が進められました。
平成18年には大型客船バ
ースが完成しましたが、
情勢の変化に伴い、スベ
イン村構想やツインタウ
ン構想などの計画が頓挫
し、にぎわい創出事業も
テナント業者が度々退店
するなど、厳しい状況が
続いているとのことでした。

玉野市では宇野港再開
発事業について商工観光
課職員より話を聞き、そ
の後現地を視察しました。
宇野港は、瀬戸大橋開通
に伴い、海上交通の拠点
としての役割が低下した
ため、港湾機能の見直し
を図るべく、宇野港再開
発事業が進められました。
平成18年には大型客船バ
ースが完成しましたが、
情勢の変化に伴い、スベ
イン村構想やツインタウ
ン構想などの計画が頓挫
し、にぎわい創出事業も
テナント業者が度々退店
するなど、厳しい状況が
続いているとのことでした。

玉野市では宇野港再開
発事業について商工観光
課職員より話を聞き、そ
の後現地を視察しました。
宇野港は、瀬戸大橋開通
に伴い、海上交通の拠点
としての役割が低下した
ため、港湾機能の見直し
を図るべく、宇野港再開
発事業が進められました。
平成18年には大型客船バ
ースが完成しましたが、
情勢の変化に伴い、スベ
イン村構想やツインタウ
ン構想などの計画が頓挫
し、にぎわい創出事業も
テナント業者が度々退店
するなど、厳しい状況が
続いているとのことでした。



道の駅なおしま

人事

監査委員選任に同意

清水久行氏(鳥羽4丁目)

(再任)

固定資産評価審査委員

会委員選任に同意

右江裕喜子氏(安楽島町)

(新任)

人権擁護委員の推薦に

同意

石原三千代氏(屋内町)

(新任)

小寺功子氏(菅島町)

(新任)

討論

戸上幸子議員

《 反対 》

○議案第1号 平成21年

度鳥羽市一般会計予算

○議案第6号 平成21年

度鳥羽市福祉資金貸付

事業特別会計予算

○議案第7号 平成21年

度鳥羽市住宅新築資金

等貸付事業特別会計予

算

この議会で審議した案件と結果

議案番号	件名	結果
議案第1号	平成21年度鳥羽市一般会計予算	可決
議案第2号	平成21年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算	可決
議案第3号	平成21年度鳥羽市介護保険事業特別会計予算	可決
議案第4号	平成21年度鳥羽市定期航路事業特別会計予算	可決
議案第5号	平成21年度鳥羽市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算	可決
議案第6号	平成21年度鳥羽市福祉資金貸付事業特別会計予算	可決
議案第7号	平成21年度鳥羽市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	可決
議案第8号	平成21年度鳥羽市老人保健医療特別会計予算	可決
議案第9号	平成21年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第10号	平成21年度鳥羽市水道事業会計予算	可決
議案第11号	平成20年度鳥羽市一般会計補正予算(第5号)	可決
議案第12号	平成20年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第13号	平成20年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第14号	鳥羽市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	可決
議案第15号	鳥羽市市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の特例を定める条例の制定について	可決
議案第16号	鳥羽市災害派遣手当等の支給に関する条例の制定について	可決
議案第17号	議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正について	可決
議案第18号	委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
議案第19号	鳥羽市職員給与条例の一部改正について	可決
議案第20号	鳥羽市市税条例の一部改正について	可決
議案第21号	鳥羽市保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第22号	鳥羽市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第23号	鳥羽市介護保険条例の一部改正について	可決
議案第24号	鳥羽市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決
議案第25号	鳥羽市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第26号	菅島コミュニティアリーナの設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決
議案第27号	鳥羽市定期航路運航条例の一部改正について	可決
議案第28号	三重県自治会館組合の共同処理する事務の変更及び三重県自治会館組合規約の変更に関する協議について	可決
議案第29号	平成20年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)	可決
議案第30号	平成20年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第31号	平成20年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
議案第32号	平成20年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第4号)	可決
議案第33号	平成20年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
議案第34号	監査委員の選任について	同意
議案第35号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
発議第1号	鳥羽市議会会議規則の一部改正について	可決